

10月の新着図書案内

広島県立広島皆実高等学校 図書室

東京・横浜

るるぶ&マップル編
「修学旅行を楽しもう！」

10月には、2年生衛生看護科・普通科の皆さんの修学旅行がありますね。

修学旅行を120%楽しむためには、事前の情報収集が大切です。短い時間でも行きたい場所をしっかりと調べていけば、効率よく観光地を回れます。

せっかくのクラスの仲間との楽しい修学旅行です。一工夫でより思い出深いものにしましょう！

東京・横浜の観光案内を多数入荷しています。ぜひ、修学旅行の参考にしてください。家族や後輩の喜びそうなお土産のチェックもお忘れなく。



ブロードキャスト

湊 かなえ著
「陸上の夢が潰えた僕は、まさかの放送部へ。」

町田圭祐は陸上部に入るために強豪校、青海学院高校に入学した。しかし、ある理由から陸上部に入ることを諦め、同じ中学出身の正也から誘われてなんとなく放送部に入学することに。

陸上への未練を感じつつも、正也や同級生の咲楽、先輩女子たちの熱意に触れながら、その面白さに目覚めていく。目標はラジオドラマ部門で全国高校放送コンテストに参加することだったが、制作の方向性を巡って部内で対立が勃発してしまう。果たして圭祐は、新たな「夢」を見つけられるか。



検証 迷走する英語入試

南風原朝和編
「混乱は必至！」

英語を「読む・聞く・話す・書く」4技能を伸ばすためとして、2020年度から実施される「大学入学共通テスト」に「スピーキング」が課され、それが民間試験に全面委託されることは、大きな問題点を孕んでいる。

拙速・強引な政策決定のプロセス、成績評価のあり方、高校教育や入試全体に及ぼす影響など、教師、研究者、実践者たちが多角的に検証。教育関係者、保護者、受験生にこの実情はまだ知られておらず、実施を前提に突き進んではならない。文科省の教育改革作業にかかわった筆者たちからの貴重な提言。



多分そいつ、今ごろ

パフェとか食ってるよ
Jam著

「SNS・会社・友達から心を守る64の考え方」

いつも誰かのことを考えて、悩んだり、傷ついたり、嫉妬したり…。

嫌な気持ちやグルグルすることはありますか？

どんなにこっちが考えても相手を変えることはできないけれど、でも、ほんのちょっとだけ自分の考え方を変えてみたら…？

読んだあとに、落ち込んでいた気持ちがきっとスッキリ晴れているはず。

SNSからリアルな人間関係まで現代社会の悩みを解決する目からウロコのちょっとした「考え方」のヒントがここに。



みんなが知りたい

「地球のしくみ」と「環境問題」
北原義昭・菅澤紀生監修
「地球でいま何が起きているのか？」

わたしたちが暮らすこの惑星のことその地球で「いま何が起きているのか？」がこの1冊でよくわかる！

二酸化炭素による地球温暖化、森林の減少がもたらす生きものへの影響、大気汚染による健康被害など、人間の経済活動によって地球を取り巻く環境が悪化しています。

現在の状況を知ることによって私たち一人一人ができることを考えようというのが本書のコンセプトです。

自然界のエネルギーを利用して地球にやさしい暮らしをし、資源を大切に、リサイクルを進めるなど、毎日の生活の中で工夫をすることが大切です。



ラーメンの歴史学

バラク・クシュナー著
「ホットな国民食からクールな世界食へ」

中国から日本に伝わり、1000年近い歳月を経て世界的な人気料理となったラーメンの歴史を英国のアジア研究者が紐解き、明治維新以降の近代化と食、戦後の対米関係やポップカルチャーとの関連も含め縦横無尽に論ずる、新たなラーメン学の誕生。

「ラーメンは東アジアの歴史が溶け込んだ小宇宙なのだ！ラーメンについて書くことで、日本の歴史に対するユニークな視点が開ける。ラーメンについての研究は、食卓での快楽と、過去を研究することの喜びを結び付けてくれた。」著者談。



美貌の人

中野京子著
「歴史に名を刻んだ顔」

美が招くのは幸運か破滅か？肖像の奥に潜む、秘められたドラマとは。

絵画のなかの美しいひとたちは、なぜ描かれることになったのか。その後、消失することなく愛でられた作品の数々。本書では、40の作品を中心に美貌の光と影に迫る。

美を武器に底辺からの上がった例もあれば、美ゆえに不幸を招いた例、ごく短い間しか美を保てなかった者や周囲を破滅させた者、肝心な相手には届かなかった美、本人は不要と思っている美、さまざまだが、どれも期待を裏切らないドラマを巻き起こす。それらエピソードの数々をお楽しみください。



東大教授がおしえる
やばい日本史
本郷和人著
「みんな、やばい！」

歴史ってすごいばかりじゃ楽しくない！日本の歴史を作った「すごい」人は、同じく「やばい」人だった！
完全無欠の偉人なんていません。歴史上の有名人も、みんな欠点を持った普通の人間だったのです。そんな普通の人間が、歴史を作ってきたのです。

だから、歴史を知る時には、昔の人たちの長所を学ぶと同時に、彼らの欠点、やばい部分を知るのも大切です。そうすることで、歴史がぐっと身近なものになります。

本書の中には、超有人たちのやばいエピソードが満載！さあ、日本の歴史の本当の姿を探ってみよう！



人生を変えるアニメ

河出書房新社編
「人生に必要なことはすべてアニメが教えてくれる！」

アニメ監督、声優、小説家、評論家等が中高生に本気で進める決定版アニメガイド。ジャンルを問わず、さまざまなアニメが推薦されています。

人生を変える傑作、怪作、衝撃作…。誰がどんなアニメを紹介しているのかは、ぜひ本書で！

想像力が結晶して、アニメーションができあがる。そこから世界を覗けば、見えないものも見えてくる。あなたの人生を変えるアニメが、きっとあなたを待っている！アニメの面白さを教えてくれる一冊。



夕方、日が暮れるのがすっかり早くなりましたね。秋がやってきました。

さて、10月27日（土）～11月9日（金）は「読書週間」です。

今年の読書週間標語は、

「ホッと一息 本と一息」です。

読書週間は、なんと戦争直後に始まりました。「読書の力で平和な国を創りたい！」という人々の心が生んだ活動です。秋の夜長、あなたもそっと本を開いて、本の世界を旅しませんか？

読書週間 10月27日(土)～11月9日(金)



『読書週間』は、戦後間もない昭和22年に「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という目的により始まりました。最初の年は11月17日から23日まで実施され、翌年から文化の日をはさんだ2週間となり、やがて国民的行事として定着しました。

最近では、電子書籍が広がり、コンピュータや情報通信端末の発達に伴い、人々と本の関係も変わりつつあるように見えます。けれどその使い手が人間である限り、その人間性を豊かに育て、形作るのに「本」が重要な役割を果たすことに変わりありません。